

令和 6 年度日本大学理工学部海洋建築工学科 総合型選抜 《事前課題と当日の発表》

以下の「事前課題」、「事前課題の提出方法」、「総合型選抜試験当日の事前課題の発表方法と発表資料」に関する説明をよく読み、必ず動画「総合型選抜 受験相談会」(YouTube 限定公開)を見てから解答作成作業をしてください。

● 事前課題

課題テーマ：水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿

新型コロナウイルスへのリベンジ需要のせいで、世界で海外旅行が盛んになっています。世界各地の有名な観光地は軒並み多くの観光客であふれかえっています。日本においても、今年 6 月の訪日外客数は 200 万人を超える状況となっており、これは個人旅行再開以降の最高値を更新したことになります。

観光地はどこに行っても混雑しているため、人混みを避けてのんびり過ごしたいという要望が出てくるのも頷けます。こうした要望に応えるため、特徴のある一軒宿が静かに人気を集めています。これは、一日一組のお客様をもてなすことを主眼とした宿です。具体例を挙げますと、森の静けさだけを味わうために一日一組のお客様だけをもてなす宿や、地域の食材のみを扱った料理自慢の宿など特徴を持った宿です。

今回の課題テーマは、『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』です。例えば、地域限定の川魚料理を出す宿や、その地域に古くから伝わる伝統的な古民家を改修した宿、湖畔の風景を味わう大きな窓を独り占めできる宿などです。海や湖、河川などの水辺地域に隣接していれば水辺にたたずむということとします。

以下に本課題で考慮すべき 3 つの特徴を記します。これらに従って独自の工夫をしてください。

「特徴 1: 水辺にたたずむ」 ここで言う「水辺」とは、「海や湖、河川などの水に隣接している」ことを意味しています。広い意味で自由に発想して構いません。本課題テーマは、水辺にたたずむということの特徴とする宿です。そのため、宿の置かれた場所の特徴が重要です。水辺に隣接する心地よい宿泊空間となるように水辺の位置、水辺の大きさ、水辺との距離などを自由に発想してデザインしてください。

「特徴 2: 〇〇自慢」 「〇〇自慢」は、その地域の特徴を活かしたもの 1 種類に限定します。「〇〇自慢」はいろいろな種類が考えられますが、必ずしも水辺に関係する必要は無く、広い意味で捉えてかまいません。ただし、宿を設置する地域に存在しないものを使用することはできません。本課題では、最初にあなたが住んでいる地域に関係する「〇〇自慢」を選定し、それがどのようなものであるかを詳細に分析してください。そして、「〇〇自慢」を活かすためにはどのような工夫が必要かを考えてください。

「特徴 3: 一軒宿」 本課題のテーマは一日一組の客室だけの宿です。宿には様々な部屋がありますが、今回皆さんが提案するのは、宿泊空間となる客室 1 室だけとします。求められる提案は、「〇〇自慢」を味わうために訪れた宿泊客が、「〇〇自慢」を十分に堪能できるような客室の工夫です。そのため、室内は「〇〇自慢」の特徴が十分に発揮できるように計画してください。客室の面積は、あなたが選定した敷地に合うように想定してください。また、客室内の高さも必要な機能に応じて自由に想定してかまいま

せん。つまり客室の広さや形状、ロフトなどの設置は自由です。なお、ロビーや食堂、厨房、お風呂などの施設は、その旅館内にあることを前提としており、あなたが提案する必要はありません。

以上のような『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』が、あなたの身近な場所にあったら素敵なことだと思いますか？本課題では〇〇自慢をどのように捉えるべきか、そして私たちの身近にある水辺との関係はいかにあるべきかを考えて欲しいと思います。

事前課題として以下の a) ～c) を満足する『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』を提案し、課題①と課題②に解答してください。既存の施設にとらわれず、自由な発想、提案を期待します。

- a) 提案する『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』は、上記に掲げた「特徴 1・2・3」に従って計画してください。
- b) 『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』を計画する場所は、あなたの居住地域の近くで、自由に選定してください。ただし、架空の場所に想定することは出来ません。また、海や湖、河川などの水上に浮かべて設置することは出来ません。
- c) 『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』で自慢するものは、あなたの居住地域の近くに実在するものとします。

課題①

解答用紙 A に、次の (1) ～ (3) について記述してください。用紙が足りない場合は、必要に応じて添付の回答用紙を複写して使用してください。ただし、複写してページを増やせるのは解答用紙 A または解答用紙 C のいずれか 1 枚です。

- (1) 『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』を計画する敷地の都道府県・市区町村名および地名、特徴など
- (2) 敷地を選定した理由
- (3) 「〇〇自慢」を選定した理由

解答用紙 B に、『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』を計画する敷地を自身が訪れて撮影した写真 2 枚（サイズは自由）を貼り付け、それぞれの写真について説明を記述してください。使用する筆記用具は自由です。

※新型コロナウイルス感染症対策の観点から現地に訪れる事が困難な場合、「自身が訪れて撮影した写真」に代えて、文献や雑誌、インターネット上の情報（写真画像、Google Map や Google Earth 等）を活用可能です。その際は、引用した Web ページの URL 等を記載して下さい。

※ 実際に現地を訪れる際は安全に十分注意してください。

課題②

解答用紙 C に、次の (1) ～ (3) について記述してください。用紙が足りない場合は、必要に応じて添付の解答用紙を複写して使用してください。ただし、複写してページを増やせるのは解答用紙 A または解答用紙 C のいずれか 1 枚です。

- (1) 『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』と周辺環境との関係性（設定した敷地にふさわしいか）
- (2) 『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』の特徴とあなたが空間的に工夫した点

- (3)『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』を通じて、あなたが考えたこと、伝えたいこと、水辺のありかたへの思いなど

解答用紙 D に、あなたが構想する『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』の客室から見える外の風景が分かるイメージ図および内部空間の状況が分かるイメージ図を描画し、それぞれの図に対して主な特徴を60文字程度で記述してください。使用する筆記用具は自由です。

※ 図はパソコンやプリンターを用いず、必ず志願者本人が手描きにて描いて下さい。なお描画の際には、定規・コンパス等を使用してもかまいません。また、彩色する場合には、色鉛筆等を用いてください。

※解答用紙は A～D までを 1 つに束ね、下中央にページ通し番号を記入してください。

● 事前課題の提出方法

- 1) 事前課題は、課題①と課題②の2つです。上記を A4 サイズの用紙 5 枚以内に納めて下さい。前述の通り、複写してページを増やせるのは解答用紙 A または解答用紙 C のいずれか 1 枚です。それぞれの解答をあわせて、表紙に示した左上 1 カ所をクリップ止めにして提出してください。解答は提出前に必ず全てコピーをとり各自で保管してください。
- 2) 提出期限は、《志願者の皆さんへ》（郵送資料①）を参照してください。
- 3) 事前課題の郵送は、同封したレターパックプラスを使ってください。郵送方法は同封の「課題（レターパックプラス）の返送方法について」（郵送資料④）の指示に従ってください。

● 総合型選抜試験当日の事前課題の発表方法と発表資料

総合型選抜試験当日に、上記の「事前課題」の課題①と課題②をもとに作成する「発表資料」（A2 判 1 枚）でプレゼンテーションしていただきます。プレゼンテーションの内容と方法は以下の通りです。プレゼンテーションの後に引き続いて口頭試問を行います。

- 1) プレゼンテーションの発表時間は一人 5 分間です。その後、面接官から 7 分間程度の口頭試問（質疑応答）が行われます。
- 2) プレゼンテーションには発表資料を使用します。発表資料は次の要領で作成し、試験当日に持参してください。この資料はプレゼンテーション終了後に提出していただきます（返却しません）。発表資料が未完成の場合は大きな減点になりますので注意してください。作成の前に、必ず動画「総合型選抜 受験相談会」（YouTube 限定公開）を参照ください。
 - ・ A2 判（420mm×594mm）の用紙を 1 枚、**縦使い**とします。用紙の裏面に受験番号と氏名を記載してください。
 - ・ 課題①および課題②で取り組んだ内容を踏まえて、自身が提案する『水辺にたたずむ〇〇自慢の一軒宿』について、説明・発表用の資料として作成してください。
 - ・ 表現方法は自由です。説明文のほかに、スケッチや写真、図、表を使用するなど各自で工夫し、「他者に伝える」ための資料を作成してください。

・説明文は要点が分かるように記述し、文字の大きさは、約 1 m 離れた所からでも見えるよう 1cm × 1cm 程度以上を目安としてください。

- 3) 面接室には発表資料の A2 判 1 枚を留めるボードとクリップが用意されています。
- 4) プレゼンテーションの発表時にメモや原稿を参照および読み上げることはできません。発表が時間内で完了できるように十分に練習をしてください。
- 5) 発表資料は、文章および図なども全て志願者本人が手書きしたものに限りです。パソコンやプリンターを使ったものは認めません。手書きであれば筆記用具、定規等の使用は自由です。
- 6) プレゼンテーションの際、指し棒は使用できません。
- 7) プレゼンテーションの際もマスクの着用は不要です。マスクを着用する場合は発表が明瞭に伝わるように発声してください。

以上